

お客さまのパートナーとして寄り添い豊かで安心な暮らしを支えています。



お客さまに安心してご利用いただくために

特殊詐欺被害未然防止対策について

●【通称：預手プラン】を推奨

当金庫では、大阪府警と連携し、特殊詐欺被害未然防止のため、2015年4月より「預手プラン」を実施しております。

この制度は、金融機関窓口で引き出された現金が、特殊詐欺の犯人に交付あるいは送付されている現状を踏まえ、窓口で現金の動きを止め、詐欺被害の未然防止を図るものです。ご高齢者が高額現金を引き出そうとする時に、「預金小切手」を推奨するほか、用途確認や口座への振込依頼、詐欺被害の疑いがある場合の警察へ通報する制度です。

●キャッシュカード振込機能の一部利用制限

近年、キャッシュカードの取扱いに不慣れなご高齢のお客さまを、ATMに誘導して現金を振込させる「還付金詐欺」が急増しています。

当金庫では2017年4月3日より振込め詐欺防止対策として、次のお客さまのキャッシュカードによるATM振込を制限しました。

- ①70歳以上のお客さまのキャッシュカード保有口座
- ②過去1年間、キャッシュカードによるATM振込をされていない口座
(上記①と②の条件を同時に満たす口座が対象となります)

マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策の一環としてのお客さまへのお願い事項

当金庫では、金融サービスを悪用するマネー・ローンダリング及びテロ資金供与への対策に取り組んでいます。犯罪組織やテロ組織の資金獲得の手口は日々巧妙化し、一般利用者に紛れて取引を行おうとする中で、取引に不自然な点があれば、お客さまに質問したり、必要な情報提供をお願いすることがありますので、何卒ご理解とご協力をお願いします。

視覚障がい者の方のための取組み

- 音声案内付ATMの設置 (対応ATMはP.17・18をご覧ください。)
- 窓口での振込手数料の優遇
- 点字による定期預金満期のお知らせおよび取引明細の発行
- サインガイドヘルパーの備え付け
- 店舗・設備のバリアフリー化の推進**
 - スロープの設置
 - 点字ブロックの設置…店舗入口からATMまでの点字ブロックの敷設

その他窓口での取組み

- コミュニケーションボードの設置…耳の不自由な方や話し言葉や文字によるコミュニケーションに不安がある方にご利用いただくため
- 磁気式メモボードの設置…筆談に利用
- 老眼鏡の設置
- ボイスメッセ (携帯助聴器) の設置
- こども110番
- AED (自動体外式除細動器) の設置
- 杖ホルダーの設置

地域に貢献できる人材の育成を推進しています

ホスピタリティ研修 (インスタント・シニア体験)

高齢化社会に対応するため、職員が高齢のお客さま目線に立ち、ホスピタリティマインド(おもてなしの精神)を学ぶ研修を実施しております。



階層別研修

1年次から4年次までの年次研修、昇進・昇格者研修、預金オペレーション研修、新任渉外担当者研修、渉外担当者研修、階層別融資担当者研修等、幅広い階層別の集合研修を実施しております。

きたしん塾

課題解決型人材の育成、またイノベーションの進展下における金融機関職員に求められる能力開発の場として幅広い階層の教育を行っています。

土曜講座

金融業務をはじめ幅広い知識向上を図るため、休日を利用した自主参加による勉強会「土曜講座」を開催しております。FPや証券外務員等の各種受験対策に関する講座に加え、実務に直結するテーマの講座を開催しております。



国家資格取得支援制度

高いコンサルタント能力を待った職員の養成のため、「中小企業診断士」、「社会保険労務士」、「1級FP技能士」の国家資格取得支援施策として、中小企業大学校、受験専門学校への派遣を継続実施しております。

大学でのロールプレイングの開催

学生の勤労観・職場感の育成や業界企業研究の一環として、2019年12月に大阪経済大学キャンパスと追手門学院大学キャンパスで「金融の仕事ロールプレイング」を開催しました。当金庫職員がロールプレイングを実施し、学生に信用金庫の業務について知っていただきました。

外部研修会

課題解決型金融の強化、管理者のマネジメント能力の向上のため全国信用金庫研修所、近畿地区信用金庫協会等が主催する外部研修への派遣を実施しております。

金庫内「窓口対応ロールプレイング大会」を実施

窓口業務における接客マナーや提案力向上のため、「窓口対応ロールプレイング大会」を開催しております。最優秀者、優秀者の2人が金庫代表として大阪府信用金庫協会主催の「窓口対応ロールプレイング大会」に出場しました。

「健康相談室」の設置

職員が元気に働くためには、日々の健康管理が重要となります。当金庫では専門スタッフとして保健師が常時メールや電話による健康相談に対応しており、職員の健康管理に取り組んでいます。

- 「健康相談室」に保健師が常駐し、メールや電話による健康に関する相談を受け、健康管理・疾病予防を進めています。
- 「健康相談室」には保健師が常駐しており、職員が健康で働くことができるように健康相談に取り組んでいます。

きたしん育カフェ・復帰職員フォロー研修

“女性の職場生活における活躍の推進”の取組みの一つとして育児休業中の職員向けに、職場復帰への不安の解消や職員同士の情報交換会などを目的として、「きたしん育カフェ」を年2回実施しております。

また、職場復帰後についてもフォロー研修を実施し、子育てと仕事の両立のためのサポートを行っております。



公益財団法人きたしん育英会

奨学金の貸与事業や給付事業を行う公益財団法人きたしん育英会を支援し、経済的に学資の支弁が困難な学生に対して金銭的な支援を行うことにより、人材の育成に寄与することを目的としています。

2020年3月末		
貸与事業	奨学生数(累計)	貸与額(累計)
	270名	181百万円
給付事業 (2012年10月より)	奨学生数(累計)	給付額(累計)
	97名	52百万円

女性の職場生活における活躍の推進に関する法律

北おおさか信用金庫 行動計画

女性の活躍を推進するため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間 2019年4月1日～2022年3月31日 (3年間)
2. 課題 (1)女性の採用はできているが、管理職に占める女性割合が低い。
(2)管理職になる対象の女性役員及び総合職の割合が低い。
3. 目標 管理職に占める女性割合を12%以上にする。
4. 取組内容 (1)総合職の役員を増加させる。
①女性職員を対象として管理職育成を目的としたキャリア研修を実施する。
(2)妊娠・出産・短時間勤務終了後のサポート体制の充実を行う。
①妊娠から職場復帰までの一連の研修を含めたサポートの充実。
②復帰後の働き方を含めた、キャリア形成のサポートを行う。